

指 定 管 理 者 評 価 シ ー ト

所 管 課	健康福祉部 長寿・保険室 長寿・介護保険課
評価対象期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日

施 設	名 称	川西市老人憩いの家鶴寿会館
	所 在 地	兵庫県川西市小戸2丁目13番12号
	設置目的	高齢者の心身の健康の増進を図る
	利用料金制	非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制
指 定 管 理 者	名 称	鶴の荘自治会
	所 在 地	兵庫県川西市小戸2丁目13番12号
指定業務の内容	<p>(1)老人に教養の向上、レクリエーション等のための場を提供すること。老人に慰安と休息の場を提供すること。その他、施設の設置目的の達成に必要なこと。</p> <p>(2)施設の使用許可等に関すること。</p> <p>(3)施設の使用許可の制限に関すること。</p> <p>(4)施設の使用許可の取消し等に関すること。</p> <p>(5)施設の入館の制限に関すること。</p> <p>(6)施設及びその付属設備の維持管理に関すること。</p> <p>(7)全各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務に関すること。</p>	
指 定 期 間	平成24年4月1日～平成29年3月31日	

評価項目及び評価のポイント	自己評価(指定管理者)		一次評価(市・所管課)		二次評価
	評価レベル	所見	評価レベル	所見	所見
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A		A		
(1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A		A		
① 事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果が得られているか。	A	生涯学習センターの移設に伴い移行される利用者がみられる。 利用者の立場に立って管理し、利用グループの活動案内文を掲載し、PRに努め、利用者の増加を高めている。	A	①②③利用者の立場に立った指定管理業務や、利用グループの活動案内を利用して会館の周知をされています。	特にありません。
② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。	A		A		
③ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。	A		A		
改善項目				②③ホームページの自主的な運営方法の検討を行い、各グループの案内を実施してください。	特にありません。
(2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A		A		
① 施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A	施設の目的に沿って、年齢、地域、その他を加味して厳格に運営している。	A	①施設の目的に沿って指定管理業務に取り組まれています。	特にありません。
② 実施された事業への参加者数の増が図られたか。	B		B		
改善項目		②市のホームページには掲載をいただいているが、会館独自でホームページを立ち上げ各グループごとにPR活動を実施したい。		②グループの周知を行い、参加者数の増加に取り組んでください。	特にありません。

評価項目及び評価のポイント	自己評価(指定管理者)		一次評価(市・所管課)		二次評価
	評価レベル	所見	評価レベル	所見	所見
(3) 利用者の満足度	A		A		
① 利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A	利用者より談話室のブラインドの調整がやりにくいとの指摘があった。また、談話室、和室は幼児が使用する際、障子がよく破れ、貼り換えが必要であったため、和室の窓にロールスクリーンを設置した。また、休養室、和室の襖は汚れがひどく老朽化していたため、襖の貼り換えを行った。	A	①③④利用者の要望に積極的に対応されています。	特にありません。
② 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたか。	A		A		
③ 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	A		A		
④ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	A		A		
改善項目				今後も利用者の要望に応じて指定管理業務に取り組んでください。	特にありません。
2 効率性の向上に関する取組み【効率性】	A		A		
(1) 経費の節減	A		A		
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みがなされ、その効果が得られたか。	A	毎月の経費の運営費用を作成し、常に経費管理に注意を払う。指定管理者から示された経費を年度初めに細かく細分化しそれぞれの項目に分け管理している。施設内の修繕に関しては、できるだけ経費を節減する為に見積もり合わせを十分に行った。	A	①年度初めと毎月の経費管理については細分化することにより運営管理を行いやすくするなど工夫されています。また見積もり合わせにより修繕費を削減されています。	特にありません。
② 指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。	A		A		
改善項目				引き続き見積もり合わせを行い経費節減に取り組んでください。また利用者へ節電や節水の呼び掛けを行い、経費節減に取り組んでください。	特にありません。

評価項目及び評価のポイント	自己評価(指定管理者)		一次評価(市・所管課)		二次評価
	評価レベル	所見	評価レベル	所見	所見
(2) 収入の増加 ※利用料金制を採用している場合のみ評価	—		—		
① 収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	—	—	—	—	—
改善項目		—		—	—
(3) 収支のバランスなど ※利用料金制を採用している場合のみ評価	—		—		
① 収支のバランスが適切であったか。	—		—		
② 経費の効果的、効率的な執行が行われたか。	—	—	—	—	—
③ 収支の内容に不適切な点はなかったか。	—		—		
改善項目		—		—	—

評価項目及び評価のポイント	自己評価(指定管理者)		一次評価(市・所管課)		二次評価
	評価レベル	所見	評価レベル	所見	所見
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取り組み【適正性】	A		A		
(1) 管理運営の実施状況	A		A		
① 施設の管理運営には、適切な人員配置がされたか。	A	会館運営にかかる人員が打ち合わせを密にし、問題点は常に共通意識を持つようになっている。また会館内での清掃日や利用人数が多い日には、人員を増やし対応している。利用者より施設維持管理に関する苦情があれば、予算の許すかぎり早急に処理を行う。	A	①③施設の利用状況に応じた人員配置や情報共有、利用者の要望に可能な限り応じて指定管理業務をされています。	特にありません。
② 業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	A		A		
③ 施設の維持管理が適切に行われたか。	A		A		
④ 指定管理者の提案による新たな取り組みは実施されたか。	A		A		
改善項目				①③引き続き利用者が施設を快適に利用できるよう人員配置などの対応を行ってください。	特にありません。
(2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	A		A		
① 施設の設置目的に応じた効果的な利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。	B	事故発生時や非常災害時、防災等の際に利用者が困らないよう避難訓練や消火講習会を実施し、利用者を誘導するために、多機能メガホンを会館へ設置。会館備品の車イスのタイヤの空気が抜けやすいとの利用者より指摘があったため、車イスのバルブ交換をして安全管理を行った。	B	③④備品の修理や購入を行い、日常の事故防止に努められています。また事故発生時や災害時の対策をされています。	避難訓練をされています。訓練には限界もありますが、災害時等への対応方法を知るためには必要です。
② 施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。	A		A		
③ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。	A		A		
④ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。	A		A		
⑤ 事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。	B		B		
⑥ 利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮されたか。	B		B		
⑦ 利用者が限定される施設では、利用者の選定が公平で適切になされたか。	A		A		
改善項目					特にありません。

評価項目及び評価のポイント	自己評価(指定管理者)		一次評価(市・所管課)		二次評価
	評価レベル	所見	評価レベル	所見	所見
総合評価	A	全般的に人員面、施設の維持管理等に関しては、指定管理者になり丸4年が経過し、特に問題点は無くなったが、利用者目線に立ち、今後とも運営や維持管理に努めたい。	A	活動案内の掲示による施設の周知や、備品修繕を行い施設の維持管理に努めておられます。また利用者の要望にも積極的に対応していただきました。	利用者としていつも気持ちよく利用している。
改善項目		建物が築35年以上たち休養室、集会室の大型クーラーの老朽化が激しく利用者よりたびたび要請されているので、早急に取換工事を行ってほしい。		建物の老朽化に伴い修繕費が必要となってくると予想されますが、対応については費用対効果を検討し必要に応じて市と協議を行ってください。また引き続き利用者の立場に立った施設かんりをお願いします。各グループの周知に力を入れてください。	老朽化が激しいため施設の改修や修繕を望みます。